

昭和29年10月15日  
第三種郵便物認可

毎月1日発行  
定価1部3円

**11月の納税**  
(市税) 固定資産税 第3期分  
          都市計画税 第2期分  
(県税) 個人事業税 第2期分  
(国税) 所得税 第2期分  
納期限 11月30日  
納税貯蓄組合へ全戸加入しま  
しょう。  
小田原市納税貯蓄組合連合会

# 本報おだわら

発行所  
小田原市役所  
小田原市幸1~900  
編集兼発行人  
垣内弘一  
株式会社 文進堂印刷  
全世帯配布

小田原市の人口  
10月1日現在  
人口 143,789人  
男 71,570人  
女 72,219人  
世帯 33,615世帯  
人口増 446人  
世帯増 270人  
前月の比較 人口増 176人  
世帯増 74世帯

## 結婚式たけなわ 市民会館

10月20日  
から 婚礼衣装を貸し出し

さる五月から開始されてお  
す市民会館本館の結婚式場は、秋  
の結婚シーズンをむかえて、連日  
のように式が行なわれておりま  
す。  
五月から十月までの挙式数は百  
二十組で、特に大安、友引など  
の吉日には、一日八組もの結婚式  
が行なわれ、新しい人生の門出が  
祝福されています。また、十一月  
から来年三月までの挙式申し込み  
は、すでに百十組も受けておりま  
す。

### 申し込み手続き

使用申し込みは、六カ月前から  
受け付けておられます。執務時間中  
の午前八時三十分から午後五時ま  
でに本館二階の事務室へおいら  
なつて手続きをしてください。

### 使用料

結婚式場、着付け室、控え室、  
ひろく宴会場、配せん室を使用し  
て、挙式からひろく宴まで必要  
の使用料は、出席される人数によ  
つて違いますが、三千円ぐ  
らひです。所要時間は、式と記念  
写真撮影で三十分、ひろく宴は二  
時間で挙式からひろく宴終了まで  
二時間三十分です。

### 挙式の様式

当会館の挙式の様式は、会館式  
によつて行なわれますが、ご自分  
が希望されるかたは、ご自分で  
式を希望されるかたは、ご自分で  
申し込みをお知らせください。なお  
申し込みをお知らせになった  
ら、早めにお申し込みください。

市民会館の結婚式場は、近代感  
覚のなかに日本古来の伝統が取り  
入れられており、貸し衣装室、着  
付け室、控え室、写真室、ひろく  
宴会場などが完備されていて、挙  
式からひろく宴までが一貫してと  
り行なえるようになっておりま  
す。希望により神式もできます。



各種の婚礼用貸し衣装

交通安全総ぐるみ運動小田原・  
足柄下地区推進大会は、さる十月  
二十日、小田原市民会館において  
小田原市と足柄下郡の四町(箱根  
湯河原、真鶴、橋、および小田原  
地方交通安全協会、小田原警察署  
主催のもと、来賓をはじめ市町  
会議員、各官公署の代表者、自治  
会長、小中学校長、交通安全協会  
役員など約千人が参加して盛大に  
行なわれました。  
この大会は、五月一日から神奈  
川県交通安全運動推進協議会が中  
心となつて実施している交通安全  
県民総ぐるみ運動のひとつとして  
開かれたもので、最近ますます深  
刻化している交通事故から多数発  
生している交通事故をみんなで力  
を合わせて未然に防ぎたいといふ  
くりに行なつたものであります。

## 事故防止に新たな決議

### 交通安全総ぐるみ運動、小田原・足柄下地区推進大会

た小田原青年会議所など交通功勞  
団体(四)のほか、永年無事故の  
優良自動車運転者(百八十一名)  
およびさき小田原市が実施した  
交通安全ボクスターコンクールの入  
選者(十三名)にそれぞれ賞状と  
記念品が贈られました。  
引きついで交通安全事故被害者遺  
族代表として本多八代さん(曾  
我中河原)から交通安全について  
の意見発表があり、大会宣言およ  
び決議を行なつたのち、神奈川県  
知事(代理)、神奈川県警察本部  
長(代理)の祝辞があつて第一部  
を終わりました。  
第三部として、新玉小学校児童  
による児童劇、城山中学校生徒に  
よる吹奏楽の演奏が行なわれ、大  
会は盛會のうちに終わりました。

### 宣言

最近における交通事情の悪化は  
ますます深刻の度を加え、昨年小  
田原市・足柄下郡内で発生した交  
通事故による人命の損傷は三百  
七十一名という悲しむべき記録を  
出すにいたつたが、この傾向は、

### 婚礼衣装貸し出し料金表

(新郎、新婦、一般参列者用)

品名	種別	金額
打掛一式	A	6,500円
	B	10,000円
	C	15,000円
	D	20,000円
	E	25,000円
振袖一式	A	5,000円
	B	8,000円
	C	13,000円
	D	18,000円
ドレス一式	A	3,000円
	B	5,000円
	C	8,000円
モーニング一式	A	2,500円
	B	2,000円
留袖一式	A	1,500円
	B	2,000円
	C	2,500円
	D	3,000円
中振袖一式	A	4,000円
	B	5,000円
訪問着一式	A	2,000円
	B	2,500円
男紋付一式	A	3,000円
	B	3,000円

◎館外持ち出しは2割増の料金となります。

れる室は平常会議や講習会等に使  
用できますが、これらの施設を利  
用したいかたは、市民会館本館二  
階の事務室へおいでになるか電話  
☎七四六番へお問い合わせくだ  
さい。  
この大会は、国民健康保険団体  
連合会職員と体育の向上を  
目的として開かれるもので、今回  
で第二回目を迎えました。  
これには一都九県の十チーム、  
約百五十名の選手が参加し、熱戦  
が繰りひろげられるものと期待さ  
れます。



遺族代表の意見発表

わたくしらは交通安全総ぐる  
み運動小田原・足柄下地区推進大  
会の趣意を心に銘じ、おたがいに  
協力して交通事故のない明るい社  
会にするため、次のことをここに  
決議します。  
一 わたくしらは、交通安全思  
想の普及啓蒙に努めますし  
二 わたくしらは、年少者に対  
する交通安全教育と家庭におけ  
るしつけの徹底に努めますし  
三 わたくしらは、おたがいに

### 青少年相談

青少年問題でお困りの方は、お気軽に  
ご相談ください。  
平日 午前8時30分~午後5時  
土曜日 午前8時30分~正午  
日曜日、祝日は休みです。  
市立青少年補導所  
電話☎二一三六番☎二一三番(内線)

## あなたの名前がのつていますか!

### 基本選挙人名簿をご覧下さい

縦覧期間 11月5日~11月19日 午前8時30分~午後5時  
場所 市役所選挙管理委員会室および各支所

この名簿にご自分の名前がのつているかをよく確め  
てください。資格のあるのにこの名簿にのつていな  
いかたは、この縦覧期間中に選挙管理委員会または  
各支所へお申し出ください。

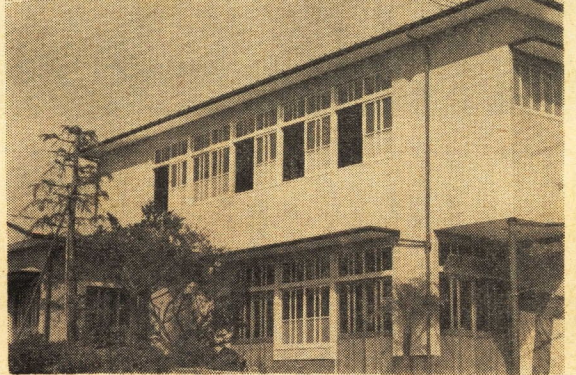
※資格のあるかたとは  
①ことしの12月20日現在で満20歳以上のかた  
②9月15日現在で3カ月以上引き続いて小田  
原市内にお住まいのかた

小田原市選挙管理委員会



# 地区公民館が完成

## 高田に続き坂下にも



上は高田公民館、下は坂下公民館

県及び市では、ただ今次に、融機関で定める率  
り中小企業者を対象に年末事  
資金の貸付けを行なっており  
ます。  
年末事業資金の融資を希望さ  
れる方は、この制度を利用して  
らるようおすめ  
いたします。

### 年末事業資金を貸付

中小企業者を対象に

①融資総額 小  
田原市預託分  
一億五千万円、県預託分  
下全体 六十億円  
②資金の用途 年末事業資金に  
限る。  
③貸付利率 小田原市預託分  
日歩二銭三厘、県預託分  
日歩二銭三厘、県預託分  
日歩二銭三厘、県預託分

融機関で定める率  
④取扱期間 いずれも十月一日  
から十一月三十一日まで  
必要です。  
⑤返済期間 明年三月三十一日  
ただし県預託分については貸  
付期間が六カ月以内となつて  
分については小田原信用金  
庫が取扱ひ  
県預託分につ  
いては横濱銀  
行、駿河銀行  
、各相互銀行、信用金庫、信用  
組合及び商工中金が取扱つて  
います。

⑥申込み方法 取扱金融機関の  
窓口で行なつていただきます。  
⑦融資条件 市預託分について  
は一企業当たり百万円以内、  
は企業当たり百万円以内、  
特別の場合三百万円以内、県  
預託分については一企業当  
り三百万円以内、一組合当  
り二百五十万円以内、一組合当  
り二百五十万円以内、一組合当

り一千万円以内となつており  
いずれも連帯保証人一名以上  
のほか、場合によつて担保が  
必要です。

### 建設工事は登録業者に 請負額が50万以上の場合

官庁、民間の工事を問わず、ま  
た元請、下請にかかわらず、建設  
業法の規定により登録を受けてい  
ない業者は、一件五十万円以上の  
建設工事を請け負うことができな  
いことになっております。

そこで土木、建築等の工事を請  
け負う場合には、必ずその業者が  
登録されているかどうかを確認認  
次のとおりです。

①大工工事 (建具取付け工事を除  
く) ②左官工事 ③土工工事  
④石工工事 (石碑及び庭石類の工  
事を除く) ⑤屋根工事 (板金屋根  
工事を除く) ⑥電気配線工事 (電  
気通信工事を除く) ⑦管工事  
(さく井工事を除く) ⑧れんが  
工事 (ブロック工事を除く) ⑨  
鉄骨工事 ⑩鉄筋工事 ⑪舗装工  
事

⑫コンクリート工事 ⑬しめ  
んせつ工事 ⑭板金工事 ⑮とび  
工事 ⑯ガラス工事 ⑰塗工工事  
⑱防水工事 ⑲タイル工事 ⑳壁  
紙工事 ㉑機械器具設置工事 (金  
属製建具取付け工事及び金属製設  
備設置工事を除く) ㉒熱絶縁工  
事 ㉓電気通信工事 ㉔ブロック  
工事 ㉕土木一式工事 ㉖建築一  
式工事

国民健康保険に  
ついてのお願い

国民健康保険について次の場合  
は十日以内に、保険証、米穀購入  
カードを市役所保険年金課に  
提出してください。

### 建設だより

富水小学校増築第一期工事  
飯田岡四八番地  
(工事概要)  
建物、校舎増築、鉄筋コンクリ  
一ト造三階建て、一部塔屋付き  
延面積八百五十二・八四平方尺  
その他渡り廊下、ポンプ室、物  
置新築、合計面積九百二十七・  
八六平方尺  
工事費二千二百五十万円 (黒板  
および電気工事は別途工事)  
九月二十八日着工  
昭和三十九年三月二十五日完成  
の予定

昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成

昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成

昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成

昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成

昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成

昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成

昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成

昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成

昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成

昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成

通帳おのの印鑑をお持ちになつて  
市役所市民窓口係または各支所へ  
おいでください。  
被保険者の資格がなくなったと  
き(死亡、転出の場合、他の社  
会保険に加入申請中の証明も  
お持ちください。)  
新し資格を得るとき(出生、  
転入の場合、他の社会保険をや  
めたときは社会保険退還証明書  
をお持ちください。)  
住所を変更したとき、  
なお、保険医にかかるときは、  
必ず保険証を保険医の窓口にお出  
しください。

また、国民健康保険の保険証で  
国民健康保険を取り扱わない医療  
機関にかかるときは事前に市役所  
保険年金課(窓口十三番)へご相  
談ください。ただし旅行中発病し  
旅行先の病院などで治療を受けた  
ときは、その病院発行の治療の明  
細と受領書を市役所保険年金課に  
提出してください。

### 心配ごと相談

11月  
2.9.16 30日  
午前9時~午後3時  
市立青少年補導所

昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成

昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成

昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成  
昭和三十九年三月二十五日完成

## 第5回 広報写真コンクール

市では、写真をとらしてみなさんに市政  
をよく知っていただくため、ことしも広報  
写真コンクールを行ないます。市が行なつ  
ている事業、施設、市民の参加した行事、  
発展する市の産業のものなどを、自慢の  
腕でカメラにおさめ、応募してください。

### 市のすがたをカメラで

題材  
市政に関する明るいもの。  
サイズ  
黒白カビネ。  
作品  
①昭和40年4月以降撮影し  
たもので未発表のもの。  
②応募枚数に制限はありま  
せん。  
③入賞作品の著作権は主催者  
に属します。  
④入賞作品以外はお返しし  
ません。  
応募資格  
市内に在住、又は通学、通  
勤する者。  
締め切り日  
昭和41年1月31日  
審査員  
市が委嘱する者。  
賞  
推せん1名 特選2名  
(以上の方に賞状、たて  
及び副賞を贈呈) 入選6  
名(賞状及び賞品を贈呈  
)、佳作10名(記念品贈  
呈)  
送先行  
幸1~900番地  
小田原市役所市民課  
市民広報係  
入賞発表  
昭和41年3月 広報紙に  
掲載  
主催  
小田原市

---

小田原市民文化祭参加展覧会

### 肖像展

期間 11月1日~10日  
午前9時~午後5時  
会場 小田原市郷土文化館

大正時代前に活躍した小田原に  
関係ある著名人の肖像画、肖像  
写真が多数出品されております  
のでご覧ください。

主催 小田原市郷土文化館  
小田原史談会

# 遺族など二千名が参列

## しめやかに市戦没者合同慰霊祭

さる十月二十日午前十時から遺族、来賓など約二千名の参列の慰霊塔前で本年度の新規台もとのしめやかに執り行なわれ、祭者二柱を加えて二千六百六十六名が参列した。

代表の奉仕による霊前開扉、献燈、献茶、読経などの後、市の慰霊大祭行事に移り、曾我第一助役の開式の辞に次いで、陸上自衛隊富士学校音楽隊の演奏のうちに全員起立して黙とうがさげられまし

## 身体障害者慰安 激励大会開かる

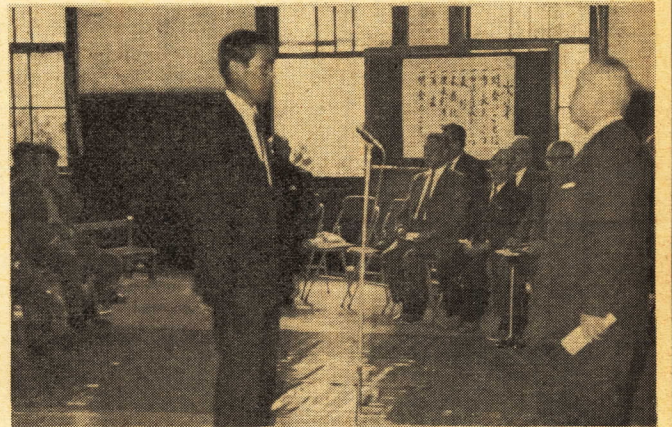
身体障害者福祉法が施行されてからこととして十五周年を迎えたので、小田原市では神奈川県および小田原市社会福祉協議会の後援を受けて、さる十月二十四日午後一時から身体障害者慰安激励大会を城内小学校講堂において開催しました。

小田原市長から表彰されました。

## 一カ月以内に法務局へ 家屋を新増築、とりこわしたとき

田畑や山林などを宅地に地目変更したとき、あるいは家屋の新増築や滅失(取りこわし)などをし、その家族が出席し、神奈川県知事(代理)や小田原市長などから激励の言葉をうけたのち、慰安に漣才、紙工術、浪曲等の演芸を楽しみました。

また、この大会では、特に身体障害者で多くの困難があるにもかかわらずそれを克服して立派に自立している小口憲氏(久野二八四)、稲津行の助氏(久野八八三)、杉崎淳氏(別堀六七)、秋山もと氏(風祭一九〇)、堀誠治氏(今井四〇六)の五人のかたが



謝辞を述べる障害者代表

## 暴力、緊急事件は 一一〇番へ

小田原警察署

取りこわしをされた方は、取りこわした大工さんの証明書とその大工さんの印鑑証明等を添えて建物滅失登記申請書を法務局に提出されませんと、昭和四十一年度も引き続き、取りこわした家屋の固定資産税が課税されることになりました。また、期限内にこれらの手続きをされないと、罰せられることがあります。正確な申請をされるようお願いいたします。地目変更や家屋滅失登記申請の用紙は、資産課税(窓口十番)に備えてあります。また、この申請手続きを他人に依頼される場合は、土地家屋調査士へ依頼してください。

なお、くわしいことは横濱地方法務局小田原支局(電話三五七九番)または市役所資産課(電話代表二二二番)へお問合わせください。

## 小田原税務署からお知らせ

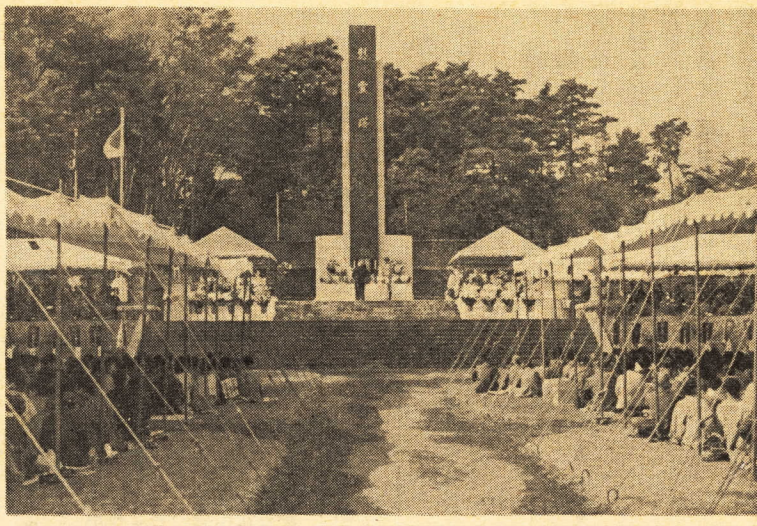
11月1日 納税者の声を聞く旬間

東京国税局、小田原税務署では納税者のみなさんから税務行政についてのご意見やご要望を広く聞くために、次のような行事を行なっております。

税務署長または国税局長にもお申す。次の要領であなたのご意見やご要望を手紙でお出しください。

- ・締め切り 十一月十五日
- ・あて先 小田原税務署長(小田原市幸一の二〇七)、東京国税局長(東京都千代田区大手町一の一三)
- ・発表 国税局広報紙「局報」に利用させていただきます。

写真は合同慰霊祭場



## 酒飲み運転を追放

### 寒さに向って特に注意

「酒を飲んだら運転しない。運んだ人が六人もでいます。このように酒を飲んで自動車を運転すると、恐ろしい結果をひきおこします。」

### 車を運転される方へ

- ◇酒を飲んだらハンドルを握らない
- ◇酒を飲んだら車を運転するな
- ◇朝日配管株式会社 国府津二二番地 電話〇三三八番
- ◇つみ管工株式会社 国府津二二番地 電話〇三二七五番
- ◇東海管工株式会社 今井九八番地 電話〇二〇一〇番
- ◇中谷商工株式会社 新玉の二七五番地 電話〇五八〇〇番
- ◇富田工業株式会社 酒匂五七六番地 電話〇二五三三番
- ◇株式会社井戸清商店 緑三の三四五番地 電話〇二五三三番
- ◇株式会社井戸清商店 緑三の三四五番地 電話〇二五三三番
- ◇株式会社井戸清商店 緑三の三四五番地 電話〇二五三三番

## 市の公認業者に

### 水道工事の申し込みは

最近、本市の水道管に水道工事公認業者でない工事が、増設、改造などを施行することがありますが、これは給水条例に違反するものです。このため停水や切断などの処分を受けて、水道を利用できない状態に陥る危険があります。

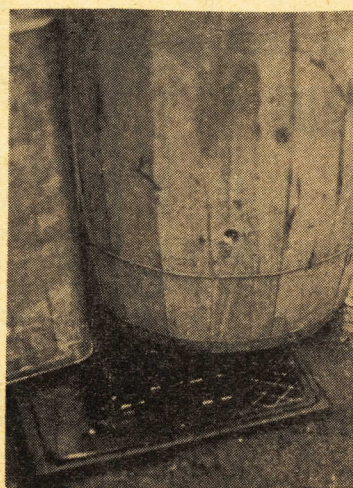
- ◇株式会社田中組 幸一五四番地 電話〇九一三六番
- ◇株式会社田部井商店 緑一の四六番地 電話〇五二二二番
- ◇株式会社西川組 中島三六番地 電話〇四〇二〇番
- ◇株式会社二見工務店 新玉の二二九番地 電話〇五二四二番
- ◇木川組 十字三の五六四番地 電話〇三四七二番
- ◇杉山水道工業株式会社 井細田一四五番地 電話〇二九五五番
- ◇東海管工株式会社 今井九八番地 電話〇二〇一〇番
- ◇中谷商工株式会社 新玉の二七五番地 電話〇五八〇〇番
- ◇富田工業株式会社 酒匂五七六番地 電話〇二五三三番
- ◇株式会社井戸清商店 緑三の三四五番地 電話〇二五三三番
- ◇株式会社井戸清商店 緑三の三四五番地 電話〇二五三三番
- ◇株式会社井戸清商店 緑三の三四五番地 電話〇二五三三番

## 町をきれいにしましょう



ごみを道路、公園、広場、川などに捨てないように。みにくい紙などはとり除きましょう。

小田原市美化運動実施本部



小田原市水道部

「水道メーターの上に物を置いたり、工作物を設けたりしないてください。」

検針ができないときは、推定料金をいただくことになり、また、お宅の費用で検針や修理ができる場所に水道メーターを移設していただくことにもなりますので、ご注意ください。



# 赤十字奉仕団を結成

## 下曾我地区の婦人会で

「すべての人々のしあわせを願う」といふのが、赤十字奉仕団の目的である。下曾我地区赤十字奉仕団の結成式は、日赤支部小田原市地区長である鈴木市長、日赤支部長から渡辺事務部長、地元から社会福祉協議会長、自治会長、民生委員総務など関係者が多数出席して行われた。

式は鈴木地区長のあいさつに続いて、委員長の下曾我地区日赤奉仕団の団旗の授与、さらにマークおよびバッジが贈られた。

続いて関係者、来賓などの祝辞があり、最後に「赤十字の旗」の歌を全員で合唱して盛況のうちに午後三時三十分結成式を終わりました。

団員は婦人会員三百名のうち約九十名の有志で、委員長には本場江さん、副委員長には加藤喜久、泉道子さんのお二人がまぎりました。

この赤十字奉仕団というのは、赤十字の博愛の精神にもとづいて災害などが起きたときは、市町村災害救助隊組織の一環として救助活動を行ないたい、ふだんは地区の事情に応じた奉仕活動を行なうて明るい住みよい社会を作るために努力するものです。

本市には、すでに青年赤十字奉仕団小田原分団(団員十八名)があり、点訳、手足の不自由な子どもの慰問などを行なっており、他地区においても奉仕団が作られるものと期待されています。



団旗の授与をうける奉仕団代表

# 功労団体に感謝状

## 美化運動推進大会開かる

「秋の美化運動推進週間」行事の一環として、さる十月六日小田原合同庁舎において神奈川県足柄下地方事務所・小田原市共催による美化運動推進大会が、ひらかれました。

この大会は、きれいで住みよい環境を作るために美化意識と公衆道徳をさらに盛りあげるために開かれたもので、大会には、各市町の美化推進委員、婦人会員、自治会長など約二百名が参加しました。

大会はまず、足柄下地方事務所長、小田原市長のあいさつがあつて美化運動功労団体に感謝状が贈られました。

小田原市長は、この功労団体の功績を高く評価し、今後も引き続き協力をお願いしました。



写真は表彰をうける功労団体の代表

# 婦人政治大学を開設

## 市内5カ所

あゆみ及び今後の美化運動の進め方について」の講話や箱根町の内原恭一氏、小田原市の金野正房、古田誠一郎氏の「わたしの見た美

あゆみ及び今後の美化運動の進め方について」の講話や箱根町の内原恭一氏、小田原市の金野正房、古田誠一郎氏の「わたしの見た美

あゆみ及び今後の美化運動の進め方について」の講話や箱根町の内原恭一氏、小田原市の金野正房、古田誠一郎氏の「わたしの見た美

# 給油は火を完全に消してから

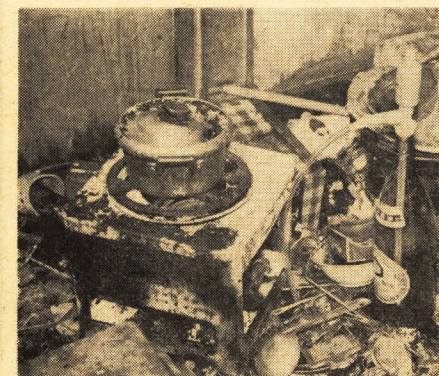
=石油ストーブの火災予防=

いよいよ寒さがきびしくなるとともに、いろいろな暖房器が使われる季節になつてきました。このため、この季節には火災が多く発生します。特に石油ストーブや石油コンロによる火災が毎年多く発生し、総火災件数の十一・五パーセントにも達しております。

この原因としては、取り扱ひの不注意によるものがほとんどです。

そこで次のことに十分注意され石油を使う買主による火災をなくすようご協力ください。

- イ いよいよ寒さがきびしくなるとともに、いろいろな暖房器が使われる季節になつてきました。このため、この季節には火災が多く発生します。特に石油ストーブや石油コンロによる火災が毎年多く発生し、総火災件数の十一・五パーセントにも達しております。
- ア 使用するときの注意
- イ 使用場所のまわりに燃えやすいものを置かないようにする
- ウ ガソリンをまわがせて入れない
- エ 使用後は注意
- オ 必ず消えたことを確かめてから、その場を離れる



ア 必ず消えたことを確かめてから、その場を離れる

イ 使用後は注意

オ 必ず消えたことを確かめてから、その場を離れる

### 電力で明るい 暮らし町づくり

東京電力秋のサービス週間  
11月15日～20日

- ◎一般家庭配線器具、コードの無料改修
- ◎防犯灯寄贈
- ◎中小電力需要家の設備点検協
- ◎学校給食施設の配線診断と食器消毒機の設置調査
- ◎屋内配線電線講習会の開催
- ◎小殺菌灯の無償交換
- ◎家庭電化事故防止の推進
- ◎公衆感電事故防止の推進

ご用は東京電力小田原営業所 (電話23151番)へ

## 家庭での防火計画を作しましょう

# 全国秋の火災 予防運動

11月26日～12月2日

### 火事と救急は 119

小田原市消防本部・消防署・消防団

---

## 秋の小田原城址公園

### 第12回小田原市民文化祭参加

# 菊花展

11/3～15

(菊苗の即売を行ないます)

小田原市  
小田原市教育委員会  
小田原清香会  
主催

# 飾り料理や即売に人気

## にぎわつたさかなまつり



参観者でにぎわう会場

物さかなのかんづめ等の水産加工品のほか、さかなを主材料とした料理コンクール作品と工場、病院等の集団給食料理や飾り料理などが多数展示されました。

特に珍しいセンコブ、コバンザメ、水柱の中におさまられたカキタイ、水そうにはいつているイセエビ、タツノオトシゴなどは子供たちの人気を呼びました。

また会場の横では重田正巳氏による水塊の彫刻実演が、三階では四糸流包工式、魚拓の実演やさかなの映画などがそれぞれ催され、参観者の目を惹きました。

このほか会場の前に設けられた即売場では、新しいさかなやおいしいう水産加工品が飛ぶように売れまわりました。

なお、料理コンクール参加作品四十四点のうち、入賞したおものは次のとおりです。

### 特選

- ◎さなまかは焼きとんぶり(初瀬川フジ(緑) ◎いさぎの宝船(木村久江(中曾根))
- ◎カマスのまりな(岩越君子(町田) ◎白身ムツ素焼き(久保田正代(田島) ◎アジの五目寄せ(剣持美智代(国府津) ◎イカ(豊年揚げ(鶴家(池上) ◎ワラサのから揚げ(川瀬美江(田島)

### 創意工夫展の入賞作品展

県と市の共催による神奈川県青少年創意工夫展の入賞作品展が、きたる十一月十八日から二十三日まで、箱根登山デパート七階の催し場で開催されます。

この入賞作品展は、十月二十九日から十一月三日まで川崎市のさかい屋デパートで開催される第二十四回神奈川県青少年創意工夫展の予選会で選ばれた優秀作品のみが出品され、本市からも児童生徒の作品が多数出品されているため相当数の入賞が予想されます。

また科学教育の観点からも大いに参考になるものと思われるので、係ではみなさんご観覧を望んでおります。

### 受講生がいつぱい

#### 第二十七回成人学校終わる

九月二十九日から三回城内小一校舎で開かれておりました成人学校は、十月二十日に終了しました。

この成人学校は、教養、生活技術、趣味など生活に結びつく楽しい学習の場として、多くの方がたに親しまれております。

講座には、「話し方教室」「調理」「ペン習字」「書道」「音楽」「クラリネット」の八つがあり、定員いっぱいという盛況で、特に「調理」や「ペン習字」、そのほか今回はじめてとりあげた「話し方教室」に人気を集めました。

受講者は二百九名(男百五名、女百四名)で、そのうち七割以上の出席者、百五十三名の方が修了証を受けました。これで第一回からの通算修了者は、一万一千八百九名に達し、修了率は第一回からの平均修了率八十一パーセントをうまわる八十一パーセントという好成績でした。

### 石井玲一氏作画30年展

十一月九日から十四日まで、石井玲一氏作画30年展を市立図書館二階会議室で開きます。

これは読書週間記念行事のひとつとして、美術文化協会、新象作家協会等が活躍され、前掲絵画における独自の世界を形成された石井玲一氏の過去三十年にわたる代表作三十数点を一堂に集め展示するものです。ぜひご来館のうえ鑑賞ください。

たばこは市内の小売店で買えます。たばこ代金の一部は市たばこ消費税として、たばこ屋が市の収入になりますからぜひ協力ください。



ねつしんに撮影技術を習う人たち

## 足音

### 私たちの学校生活

#### その19 千代中学校

小田原市の東北部にあたる大田区、上野中、下曾我、曾我の四つの敷地帯、その間に最近の遺跡発掘によって、にわか古代文化の中心地としてもクロソミアツツされた千代台地の一面に、黄金色の稲穂とポプラとアカシヤの並木に囲まれて建つ三つの校舎と体育館、それが伝統を誇る千代中学校の姿なのです。

校舎の二階に立つ千代中学校の区域である千代、下曾我、曾我の小学校からなる広い学区が、一望のうちに見渡せます。すなわち西には酒匂川が南北に流れて西の限界をつくり、一面の水田と点々と散在するなし畑の向こうには、箱根連山といきまわ高くそびえる雄大な富士の峰を仰ぐことができ、近年進出してきた大工場の向こうには、黒潮おどる太平洋が続き、北から東には遠くかすむ丹沢の峰々、黄金の波を前景に曾我山の斜面には枝もたわにみかんが色づいています。

私たちの学校は、この恵まれた自然のまんなかに大きくそびえ立つているように思われます。

私たちの学校の一日は、静かな朝の静けさから始まります。毎週月曜日は朝会が行われます。すがすがしい体操や校長先生の有意義なお話のあと、生徒会の時間としてフオークダンスや歌の練習が楽しいふんふんの中です。元気が行なわれます。

朝会の後、私たちは教室にはいつてホームルームを行ない、第一校時の授業にはいります。

月曜日の第一校時は、先生の意匠深いお話を傾ける道徳の時間です。

午前の授業が終わると、昼食に午の静けさを感じながら、校内放送から流れる音楽を聞きながらの楽しい食事がすむと、昼休みになりました。友と談笑したり運動したりするのは楽しいものです。また、中庭には噴水と池があり、えさに集まる魚を見ながら散歩するのも楽しいものです。

午後の授業が終わると、さわがしい清掃も済んで帰りのホームルームが終わり、大部分の生徒がそれぞれのコートや部屋でいつせいにクラブ活動を開始します。運動場は、真剣に記録やボールにとりくむ各クラブ員でいつぱいになります。

水曜日には、特別に第七校時があつて私たちの学校の特色のひとつ、学級活動が行なわれます。これは道徳と並行して行なわれるもので、各学級の学級活動運営委員が中心となつて生徒が自主的に運営する道徳の実践研究の時間です。和気あいあいのふんふんの中、それぞれの学級でたられた特色ある題材にとりくみます。近ごろでは生徒の運営も軌道に乗るようになり、数度の研究会を経て

## 体育を中心に

### さかんなクラブ活動



体育クラブ員のすばらしい演技

さらに活発になつて私たちの間に大きな影響を与えています。

千代中学校には、もうひとつの特色として生徒会活動があります。生徒会本部には十人の本部役員が定期的に役員会をひらき、各種行事の参加、計画、準備、実行を行なっています。自覚できるのは、この各種行事の自主的運営です。記録会、球技大会、運動会等の運営は本部役員が中心となつて各種委員会の協力により生徒の手で自主的に行なわれます。

また、学期末には、生徒総会が開かれます。この生徒総会では、長期休暇の過ごし方について、生徒の質問、意見に本部役員が答

### 児童文化館のご案内

元日にお友だちから年賀状がきますと大変うれしいものです。そしてその年賀状が版画などになつていたら、もっと楽しいですね。来年の年賀状は版画で作ってみましょう。お友だちとさそいあつて参加してください。

やさしい木版画の作り方

1. 年賀状を作ります(11月13日(土) 午後1時30分から4時まで)

対象: 小学校の、高学年

### 11月の定期映画会

6日(土) 船、私たちは作曲家、土地の開発と町のうつりかわり、神奈川ニュース

7日(日) 父と息子とその姉と、電話のエチケット、文字、ジヤイロスコープ、時計のしくみ

21日(日) みんなでやろう教室、おとこさんは働いている、電話のエチケット、送電のしくみ

### 27日(土) ヨーロッパの国々、やさしいサッカー、変わりゆく大地

28日(日) こつかい手帳、かさじぞう、地震、火山、油脈をもつて

※児童文化館一階小劇場で午後1時30分から上映します。

読書週間特別映画会

カラー長編漫画「ガリバーの宇宙旅行」 上映時間1時間20分

日時: 11月6日(土) 午後3時30分から、11月7日(日) は午前10時、午後1時30分からの二回

### 11月分自動車文庫配本のお知らせ

10日(水) 国際通り青年部、東亜農業、大稲荷神社、入生田地区

11日(木) 健康学園、谷津市営住宅、柳屋ボート、小田原紙器

13日(土) 下府中婦人会

14日(日) 網一色婦人会、久野商店街、笹田学生会、久所市営住宅

17日(水) 千代小学校、中谷化工、荻野農協、計量検定所

18日(木) あしがりが荘、小田原

### 木曜コンサートのお知らせ

星崎記念館 午後0時20分〜50分

11月4日 ベートーヴェン作曲 交響曲第九番(短調)「合唱」

11月11日 サラサーテ作曲 チョーネルワイゼン

11月18日 ラテンの勝感「マラゲ」

11月25日 ショスタコヴィツチ作曲 ピエノ五重奏曲

### 11月分自動車文庫配本のお知らせ

19日(金) 小田原ガス、入谷津地区、国立箱根療養所

20日(土) 印刷局官舎、小田原少年院、報徳編、鐘紡ハリス

21日(日) 寺町公民館

24日(水) 小西写真、東洋水産、神尾食品、湯浅電池

25日(木) 新宿公民館、酒匂分館、国府津分館、下曾我分館、曾我分館

27日(土) 中島33区公民館

12月1日(水) 上府中分館、下府中分館、豊川分館、桜井分館

### 火事と救急は119番へ

目標をとり場所をき

小田原市消防本部

このほか年末には、助け合い運動を行なつたり、たびたびの災害には、お見舞い品を贈つて被災地の友だちに喜んでいただいたりしています。また週刊活動も本部役員が中心となり、諸規則の徹底に努力しています。このような生徒会活動で残念なのは、中心になる役員と生徒の結びつきが時おりうまくなりかなくなつて、でも、この点は十月から新しくかわつた役員の方により良くなつていくと思ひます。

私たちは長き遠きくまの環境で育つたため、おたやか良い生徒といわれますが、のんびりし

さるのが玉にすまうというところですが、しかし、やる気は十分です。

私たち千代中学校の生徒は、先生活がたの暖かいご指導と父兄のかたがたの深い愛情にはぐくまれ、この恩の万分の一にも答えようと毎日勉強にはげんでいるので

(千代中生徒会) ※次回は大塚小学校です。